

令和7年7月18日

保護者様

伊万里市立国見中学校

校長 陣内 美紀

単元テストから定期テストへの移行について（お知らせ）

酷暑の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では令和5年度から単元テストを導入し、学力向上に努めてきたところですが、単元テストの成果と課題が見えてきました。

そこで、単元テストの課題を補うため、今年度2学期から定期テストを導入することにしました。年度途中のテスト計画変更となり、生徒の皆さんや保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

（単元テストの主な成果○と課題▲）

- 単元ごとにテストが実施されるため、短いスパンで学習の定着度を評価することができる。
- 単元ごとのテストなので、テスト勉強がしやすく、学習の達成感を感じることができる。
- ▲テスト前でも部活動停止にはならないため、テスト勉強をする時間的な余裕がない。
- ▲各教科でテスト日が異なるため、テスト日を把握しにくく、計画的なテスト勉強ができない。
- ▲テスト範囲が広い実力テストに対応できない。

（定期テストのメリット）

- テスト前は部活動停止となるため、テスト勉強をする時間を確保することができる。
- テストに向けて目標を立て、計画的にテスト勉強に取り組むことができる。
- テスト範囲がある程度広いため、実力テストにも対応できる。

【定期テストの実施予定について】

- ・令和7年 9月17～19日 1・2年前期期末テスト
- ・令和7年11月19～21日 1・2年後期中間テスト、3年学年末テスト
- ・令和8年 2月10～13日 1・2年学年末テスト

※一部の教科では定期テストだけではなく、単元テストを実施する教科もあります。

定期テスト以外にもこれまでどおり実力テストも実施していきます。

以上のとおり、今年度2学期からテスト計画を変更しますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。